



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月4日

上場会社名 株式会社エムケイシステム 上場取引所 東  
 コード番号 3910 URL <https://www.mks.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 登  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理統括 (氏名) 竹本 清志 TEL 06-7222-3394  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	2,254	26.0	△143	—	△153	—	△196	—
2024年3月期第3四半期	1,788	△14.1	△415	—	△417	—	△700	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △197百万円(—%) 2024年3月期第3四半期 △701百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△36.13	—
2024年3月期第3四半期	△129.14	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	2,351	594	25.1
2024年3月期	2,558	816	31.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 589百万円 2024年3月期 807百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,240	22.7	107	—	109	—	73	—	13.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	5,428,000株	2024年3月期	5,428,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	506株	2024年3月期	506株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	5,427,494株	2024年3月期3Q	5,427,494株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費に一部停滞感が残るものの、雇用・所得環境の改善や設備投資の回復により、緩やかな回復の兆しが見られました。しかしながら、欧米における高金利政策の継続や中国経済の停滞、ウクライナ及び中東情勢の緊迫化などにより、依然として先行き不透明な状況が続いており、これら海外景気の下振れリスクは、わが国経済に影響を及ぼす懸念材料となっています。

国内の情報サービス業界および当社グループが関連する人事労務領域では、生成AI技術の活用やDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に伴う業務効率化やコスト競争力強化を背景に、企業のIT投資需要が回復傾向にあります。しかしながら、海外経済の不透明感が国内経済に与える影響は引き続き懸念されており、今後のIT投資動向には注意が必要な状況です。

このような環境下において、当社グループは前期に発生したランサムウェアによる不正アクセス事案への対応を進める一方、主力製品である「社労夢（Shalom）」シリーズの新製品「社労夢FOREVER」をリリースしました。これにより、顧客の業務効率化と付加価値創造を支援し、顧客満足度の向上に努めてまいりました。しかしながら、前期に構築したクラウドサービスの運用コストが、システム開発の遅延や円安の進行に伴い増加しており、収益への影響が課題となっています。当社グループは引き続き原価低減に注力し、競争力の強化に向けた取り組みを進めてまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における業績は売上高2,254,152千円（前年同四半期比26.0%増）、売上総利益835,271千円（前年同四半期比80.7%増）、営業損失143,919千円（前年同四半期は415,684千円の営業損失）、経常損失153,544千円（前年同四半期は417,977千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失196,077千円（前年同四半期は700,928千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。また、当社グループが重要な経営指標と考える自己資本利益率（ROE）は、連結ベースで△28.1%（前年同四半期は△61.1%）、当社単体では△2.4%（前年同四半期は△48.8%）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### （社労夢事業）

社労夢事業では、社会保険労務士事務所、労働保険事務組合、および一般法人向けに、社会保険や労働保険、給与計算などの手続きを支援する業務ソフトウェアを提供しています。主力製品である「社労夢（Shalom）」シリーズをはじめ、「マイナンバー管理システム『マイナボックス』」や「WEB年末調整システム『eNEN』」といったクラウドサービスを展開しています。

働き方改革やテレワーク推進に伴う業務効率化の需要が高まる中、社会保険労務士市場のみならず一般法人市場でもシステム導入への関心が増加しています。一方で、競合他社による新規参入が相次ぎ、価格競争の激化が予想される状況です。

こうした環境下において、当事業では新製品「社労夢FOREVER」をリリースするなど、前年同期比で増収を達成しました。しかしながら、クラウドサービスの運用コストや顧客サポート費用の増加により、営業損失を計上することとなりました。

売上高の内訳としましては、クラウドサービス売上高が1,715,664千円（前年同四半期比28.4%増）となり、その内、ストック収益であるASPサービス売上高が1,658,490千円（前年同四半期比30.3%増）、システム構築サービス売上高が57,174千円（前年同四半期比9.8%減）となりました。システム商品販売売上高は56,128千円（前年同四半期比6.1%減）となりました。

以上の結果、社労夢事業の売上高は1,777,857千円（前年同四半期比26.4%増）となり、売上総利益は734,979千円（前年同四半期比108.7%増）、営業損失は80,199千円（前年同四半期は387,449千円の営業損失）となりました。当社グループで重要な経営指標としている売上高に対する営業損益の比率は△4.5%（前年同四半期は△27.6%）となりました。

## (CuBe事業)

CuBe事業では、大手企業の人事総務部門向けに業務プロセス効率化を目的とした個別カスタマイズ型フロントシステムの受託開発を行うとともに、大手企業向け受託開発で培ったノウハウを活かし、中小企業向けの利便性に特化したクラウドサービス「GooooN」を提供しています。

フロントシステムの受託開発では、大企業や自治体などからの新規案件を順調に受注し、案件数は着実に増加しています。これらの案件の売上寄与は当第3四半期連結会計期間から本格化しつつあります。クラウドサービス「GooooN」においては、機能強化を進めるとともに、新たな販売ルートの開拓に取り組み、顧客基盤の拡大を目指しました。

コスト面では原価削減に取り組みましたが、外注費や販促費といった先行投資が発生したため、営業損失を計上することとなりました。今後はコスト効率のさらなる改善に注力してまいります。

以上の結果、CuBe事業の売上高は484,612千円（前年同四半期比22.7%増）、売上総利益は101,274千円（前年同四半期比9.1%減）、営業損失は72,618千円（前年同四半期は43,320千円の営業損失）となりました。なお、CuBe事業の営業損失については、のれん償却額29,116千円を反映しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ67,351千円減少し、1,369,756千円となりました。主な要因は、売掛金の減少66,317千円、仕掛品の増加29,911千円となっております。

また、固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ139,672千円減少し、981,280千円となりました。主な要因は、ソフトウェア仮勘定の減少214,432千円、ソフトウェアの増加110,932千円、のれんの減少29,116千円となっております。

以上の結果、総資産の残高は前連結会計年度末に比べ207,023千円減少し、2,351,037千円となりました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ100,005千円増加し、1,110,176千円となりました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金の増加59,196千円、未払消費税等の増加31,454千円、賞与引当金の減少27,119千円となっております。

また、固定負債の残高は前連結会計年度末に比べ85,491千円減少し、646,255千円となりました。主な要因は、長期借入金の減少91,483千円となっております。

以上の結果、負債の残高は前連結会計年度末に比べ14,513千円増加し、1,756,431千円となりました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における株主資本の残高は、前連結会計年度末に比べ217,787千円減少し、589,919千円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少217,787千円となっております。

以上の結果、純資産の残高は221,537千円減少し、594,605千円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月7日に公表した「2024年3月期決算短信[日本基準] (連結)」に記載しております連結業績予想から変更はありません。

今後の業績推移等によって通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	711,780	701,343
売掛金	564,670	498,352
商品	7,912	7,580
仕掛品	91,442	121,353
貯蔵品	430	481
前払費用	39,879	31,270
未収消費税等	—	1,450
貸倒引当金	—	△1,617
その他	20,991	9,540
流動資産合計	1,437,107	1,369,756
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	101,089	98,293
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品（純額）	25,678	22,878
有形固定資産合計	126,767	121,172
無形固定資産		
ソフトウェア	485,536	596,468
ソフトウェア仮勘定	244,876	30,444
商標権	625	452
電話加入権	1,218	1,218
のれん	97,056	67,939
無形固定資産合計	829,312	696,523
投資その他の資産		
出資金	60	70
差入保証金	157,246	157,398
繰延税金資産	6,390	2,983
その他	1,176	3,133
投資その他の資産合計	164,872	163,584
固定資産合計	1,120,953	981,280
資産合計	2,558,060	2,351,037

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	62,683	55,925
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	304,428	363,624
未払金	125,355	150,779
未払費用	24,855	22,670
未払法人税等	16,151	8,846
未払消費税等	14,142	45,596
前受金	88,133	101,336
賞与引当金	63,169	36,049
その他	11,251	25,346
流動負債合計	1,010,170	1,110,176
固定負債		
長期借入金	722,059	630,576
退職給付に係る負債	9,688	15,679
固定負債合計	731,747	646,255
負債合計	1,741,917	1,756,431
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	219,110	219,110
資本剰余金	202,122	202,122
利益剰余金	386,973	169,186
自己株式	△499	△499
株主資本合計	807,706	589,919
非支配株主持分	8,436	4,685
純資産合計	816,143	594,605
負債純資産合計	2,558,060	2,351,037

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	1,788,362	2,254,152
売上原価	1,326,102	1,418,881
売上総利益	462,260	835,271
販売費及び一般管理費	877,945	979,191
営業損失(△)	△415,684	△143,919
営業外収益		
受取利息	2	45
受取配当金	1	1
受取賃貸料	30,295	30,069
業務受託料	4,500	2,700
その他	22	2,135
営業外収益合計	34,820	34,950
営業外費用		
支払利息	3,783	7,288
賃貸収入原価	27,329	27,180
支払手数料	6,000	55
雑損失	—	9,429
その他	—	621
営業外費用合計	37,112	44,575
経常損失(△)	△417,977	△153,544
特別損失		
固定資産除却損	125,934	—
システム障害対応費用	139,562	—
臨時損失	—	38,537
特別損失合計	265,496	38,537
税金等調整前四半期純損失(△)	△683,473	△192,082
法人税、住民税及び事業税	1,791	1,791
法人税等調整額	16,116	3,407
法人税等合計	17,908	5,198
四半期純損失(△)	△701,382	△197,281
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△453	△1,204
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△700,928	△196,077

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純損失(△)	△701,382	△197,281
四半期包括利益	△701,382	△197,281
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△700,928	△196,077
非支配株主に係る四半期包括利益	△453	△1,204

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	社労夢事業	CuBe事業	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	1,403,102	385,260	1,788,362	—	1,788,362
セグメント間の内部売上高又は 振替高	3,024	9,559	12,583	△12,583	—
計	1,406,126	394,819	1,800,946	△12,583	1,788,362
セグメント損失(△)	△387,449	△43,320	△430,770	15,085	△415,684

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	社労夢事業	CuBe事業	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	1,776,644	477,507	2,254,152	—	2,254,152
セグメント間の内部売上高又は 振替高	1,212	7,104	8,317	△8,317	—
計	1,777,857	484,612	2,262,469	△8,317	2,254,152
セグメント損失(△)	△80,199	△72,618	△152,817	8,897	△143,919

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	270,007千円	276,750千円
のれん償却額	29,359千円	29,116千円